

# 柔軟な学事暦

## クォーター制の導入について

「クォーター制」とは、現在16週間で構成されているセメスター（前期、後期）を8週間で構成し、4つのターム（期間）に分割した時間割のことです。クォーター制の導入により、8コマで構成される授業、週2回の実施による集中した授業、2コマ連続で実施する授業を設定することができ、多様な授業展開が可能になることから、学修効果の向上が期待できます。

本講演会では、本学でのクォーター制の導入案について説明します。

### 講師

大分大学副学長（入試・教育改革担当）

**望月 聡**

### 日時

**12月19日** 水 16:40-17:40

### 場所

旦野原キャンパス

教養教育棟 **35号教室**

挾間キャンパス（遠隔配信）

看護学科棟 **211号教室**

※ 挾間キャンパスは遠隔配信システムによる視聴のみ。

### 対象

**本学の教職員**



国立大学法人

**大分大学**

旦野原キャンパス：大分市大字旦野原700番地  
挾間キャンパス：由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地  
<http://www.oita-u.ac.jp>

主催

大分大学高等教育開発センター  
<http://www.he.oita-u.ac.jp>

お問い合わせ

大分大学高等教育開発センター（教育支援課）  
[hecenter@oita-u.ac.jp](mailto:hecenter@oita-u.ac.jp) 097-554-8509